

読んで知ろう!
住んでいるまちの
議会情報!

市の議会

ザ・シギカイ

Vol.61

2021.2

手話言語条例可決 …… 2

委員会レポート …… 4

一般質問 …… 7

賛否の分かれた議案 …… 15



市議会フェイスブック



市議会ホームページ



初夢はクイン!



手話言語条例を全会一致で可決 共生社会の実現を目指して

今年度中の推進方針策定を目指す

【笑顔でこころをつなぐ手話言語条例】

- 「手話は言語である」との認識の下、広く手話を普及し、ろう者への理解の促進を図ることで、共生社会の実現を目指し制定するものです。
- 前文に条例制定の背景や意義、第1条に目的、第3条に基本理念、第4条に市の責務、第5条に市民及び事業所の役割、第6条に市が推進する施策を規定しています。
- 今年度中に施策の推進方針を策定することを目指しています。



主な質疑

- Q 今後どのような取組みをするのか。
- A 職員研修や手話に関する情報発信を通じて理解の促進に努めていきたい。
- Q 子どもたちに向けても条例の大切さを発信すべきではないか。
- A 条例の解説を含め、分かりやすく説明できるようなものを策定しようと考えている。
- Q 手話通訳者を市役所に配置することは考えていないのか。
- A テレビ電話で手話通訳を行う遠隔手話を検討している。こうしたことから少しずつ進めていきたい。

結果 全員賛成

手話サークルの皆さんに聞きました

- Q 手話言語条例が制定されましたが、率直な意見をお聞かせください。
- A 条例制定自体はありがたいことですが、正直に言って遅いぐらいと感じました。制定を機に手話に関する施策を積極的に進めてほしいです。
- Q 日常生活の中で特にお困りのことはありますか。
- A 病院や運動施設などで意思疎通ができないことがあります。そうしたところにも手話通訳者がいると助かりますね。

手話に関する相談などは、
社会福祉協議会地域福祉課（山陽支所内）
電話 72-1813
にお問い合わせください。



手話サークルの皆さん

- Q 市や市議会に対する要望や意見がありますか。
- A まずは勉強会などを通じて手話に対する興味を深めてほしいですね。その上で、難聴者の把握とニーズの掘り起こしを行ってほしいと思います。

市民の要望が実現 !!



バリアフリー化が進展

【JR 厚狭駅バリアフリー化整備事業】

- バリアフリー法に基づいて、JR 厚狭駅のエレベーターおよび内方線付き点状ブロック等の設置工事費用の一部を JR 西日本に対し、補助するものです。

予算 2425 万 1000 円

主な質疑

Q 事業内容は。

A 今回は新幹線側だけの整備事業である。新幹線の改札の外にエレベーター1基を新設するとともに、改札の中にある既存エレベーターを改修するための設計・施工と新幹線のホーム等に内方線付き点状ブロック等を設置するための設計である。事業期間は令和2年度から3年度までである。

Q エレベーター・点状ブロックの設置箇所は。

A 新設エレベーターは、駅舎出入り口の西側に設置され、1階と改札のある2階を結ぶ。点状ブロックは、改札とエレベーターを結ぶ動線とホームに設置される。

Q 残る整備事業は。

A 在来線側のエレベーター新設は障害者用トイレの設置も含めて、JR 西日本が来年度に向けて国に申請していく。

結果 全員賛成



←厚狭駅新幹線口

保育所の確保についての請願を採択

【高泊地区における保育所の確保についての請願書】

- 西福寺保育園が令和3年度末に閉園するため、高泊地区に新設も含めた保育所の確保を求めるものです。
- 議会基本条例第20条に基づき、請願者および紹介議員から請願書提出に至った経緯と意見を聴きました。
- 請願者から「閉園すると、場合によっては仕事を辞めて子どもを自宅で養育せざるを得ない。形はどうあれ、現在の保育士の顔ぶれで保育を続けてもらえるのであれば100%以上という思いである」旨の意見が述べられました。

委員の意見

- ◆地域住民の要望であり、子育て世代の施策として必要である。
- ◆今後の推移を見届ける意味で継続審査したほうがいいのか。
- ◆今後、委員会が継続的に調査していくことと、この請願書に対する採決を留保することは別と思う。
- ◆請願を採択した上で、委員会で今後の動きなどを調査していくほうがいいのか。

結果 全員賛成



きらら交流館 在り方検討へ

●きらら交流館の指定管理者の指定について
 概要 施設の管理を令和3年度1年間、富士商株式会社に指定するもので、指定管理料は3491万6626円です。

主な質疑

- Q** 指定期間がなぜ1年なのか。
A 現状の用途に合った新しいコンセプトの下での館の在り方を検討することとしており、現在、企画課が基本計画の策定およびPPP/PFI導入可能性調査を行っている。令和3年度にその調査の結果を受け、庁内で施設の方向性を決定するので、現時点では令和4年度以降の管理運営に関する仕様を固められないため。

※ PPPとは…官民連携事業
 PFIとは…民間資金等活用事業

Q PPP/PFI導入可能性調査の報告書の提出、市の方針決定はいつごろか。

A 導入可能性調査は令和2年度と3年度の2か年事業で、最終報告は令和3年10月から11月を目途に報告書をまとめてもらい、それを受けて市としての館の在り方の方向性を定めていきたい。

Q 青少年の健全育成を目指す施設が必要と思うが、観光に特化するのか。

A 青少年宿泊施設が全国でどんどん閉館している中で、市が青少年宿泊施設を持つことについては、今後しっかりと整理していく。

結果 全員賛成



県立サッカー場が本市に移管

●山陽小野田市立サッカー交流公園条例の制定
 概要 令和3年4月1日に、山口県立おのだサッカー交流公園が山口県から本市に移管されることに伴い、施設を設置する条例を制定するものです。

主な質疑

- Q** 市民に使用料の優遇措置はあるのか。
A 使用料は1時間につき、天然芝グラウンドを現行の1330円から1950円、人工芝グラウンドを880円から1300円、照明器具を1890円から1000円とする。市外利用者は市民の2倍とする。
Q 物品販売はできるのか。
A 物品を販売できるよう用途地域を見直す予定である。

Q 今後の運営方式はどのようなのか。

A 移管後1年間は直営とし、その間に指定管理制度の導入を検討する。

Q ネーミングライツ（公共施設命名権）の導入は考えているか。

A 歳入確保に向けて取り組んでいきたい。

結果 全員賛成



サッカー交流公園

害虫トビイロウンカ被害に支援

●一般会計補正予算（第16回）

概要 害虫トビイロウンカの異常発生や台風の潮風により被害を受けた水稻生産者を支援するため、県の支援策に歩調を合わせた補助金を創設し、水稻生産者が次期作のために購入する種子の購入費を助成します。事業費は、県が382万2917円、市が1007万8771円です。

主な質疑

- Q** 補助はどのように行うのか。
A JAや米麦改良協会に補助して種子の販売価格を無料にすることで農業者を支援する。
Q 支援を次年度作付に対してではなく、今年の被害に対して行うことは考えなかったか。
A 被害の程度を把握できず、被害に対して直接支援することが困難であった。

- Q** 苗の購入者への支援はどう考えているか。
A 苗の種子代を補助するが、価格についてJAと協議中である。
Q 県が補助対象にしていないもち米の種子を市が補助する理由は何か。
A もち米の産地である南高泊干拓を支援し、農地を守っていくため。

結果 全員賛成



害虫トビイロウンカ

理科大生に就学支援

●一般会計補正予算（第15回）

概要 国の高等教育の就学を支援する制度により、入学金および授業料の免除または減額を行っています。今回は、入学金減免が52人、授業料減免が前期・後期合わせて、のべ347人、家計急変による授業料免除は5人を見込んでいます。補正額は、他にグラウンドおよびテニスコートの測量設計精査業務経費の増額や運営基金積立額の減額などを合わせて245万円増額するものです。

主な質疑

- Q** 入学金、授業料の減免割合は。
A 市民税の課税状況によって区分されており、非課税世帯は全額減免、所得額により3分の2または3分の1減免となる。
Q グラウンドおよびテニスコート工事の完了時期は。
A 工期は2年の予定であるが、完了時期は未定である。

- Q** 寄附を受けた会社名や個人名の公表は。
A 公表については寄附者の意向を大事にしたい。
Q 前期より後期の授業料減免人数がかなり増えているのはなぜか。
A 前期分を減免されていない51人から減免申請がされたためである。

結果 全員賛成



山口東京理科大学

どさけんさんに聞いてみました “The 市議会” どうですか？

広報特別委員会は「議会だより」の紙面改善のために、さまざまな市民の方にお話を聞いてきました。今回は、山陽小野田市在住の吉本興業「住みます芸人」のどさけんさんの登場です。



Q 「The 市議会」を手にとられた印象はどうでしたか。

A 私は独身男性で政治と遠いところにいるので、議会だよりを見て初めて知ったことが多かったです。議会の情報が分かりやすく、ガラス張りになっていて驚きました。

Q 表紙や見開きの記事の印象はどうですか。

A 表紙は見やすく、やさしい色づかいで気持ち明るくなり、ほのぼのして心が温かくなりました。見開きの記事を見ると、市の今の課題が分かりました。委員会レポートには、オートレースファンとして安心する記事がありました（笑）。記事の中に予算が書いてあり、どれくらいの規模で行われるのか分かりやすいですね。

昨年の夏に下関から有帆に移住。
毎週金曜日の17時から、FMスマイルウェーブ「どさけんさんようおのだなのだ！」で山陽小野田市のことを全国に発信中です。



Q 一般質問の記事はどうですか。

A 一般質問は聞いたことはないですが、これを読むとそれぞれの議員がどのような視点で活動しているかが分かります。

Q 他に何か気付きがあればお聞かせください。

A 賛否の結果については「×」の多い議員もいますが、反対意見もないと議論にならないと思いました。

Q 山陽小野田市にまちづくりの提案や意見がありますか。

A 他の公営競技のようにオートレースのCMを流してはどうでしょうか。埼玉県出身で川口オートが近くにあったためになじみも深いです。



意見交換の様子

東京から山口に来て幸福感が変わりました。「空が青い、海がきれい、それでいいじゃないか」と思うようになりました。

東京にいたときは、嫌なことから考えていましたが、今は先にいいことから考えるようになり、心の持ち方も変わりました。

「住みます芸人」がもっと増えて、山口県がにぎやかになるといいなと思っています。

お忙しい中、インタビューにお答えいただきありがとうございました。
今後も紙面改善のために、市民からご意見を伺います。



デジタル化の波に 乗り遅れない

【今回の一般質問】

- ・デジタル化への対応
- ・LINEアカウントの活用
- ・藤田市長の政治姿勢

デジタル化

Q マイナンバーカードの普及率を上げ、有効な施策展開が必要と考えるが本市の現状と取組状況はどうか。

A マイナンバーカードの普及率は21.2%であり、今後企業や地域に出向いて申請支援サポートに取り組む予定である。また、カード内のICチップの空き領域を有効活用するために、他市のさまざまな取組状況や国の動向を踏まえ取り組んでいく。

Q 行政手続のデジタル化をどのように推進していくのか。

A デジタル化の波に乗り遅れることのないよう進める必要があり、窓口業務において庁舎内に証明書等自動交付機の設置や申請書作成支援システムの導入を検討している。また、情報格差等の課題に対しても多様な視点で進めていく。

LINEを活用！持ち運べる役所！

Q 本市のLINEアカウントの導入についての考えはどうか。

A 欲しい情報がリアルタイムで取得できるプッシュ通知機能や24時間365日気軽に問い合わせができる自動応答機能は、市民の利便性の向上に有効なサービスであると考え、現在導入に向け準備作業を進めている。



子育て支援策

Q 市長は「子育てに力を入れる」と言っているが、子どもの医療費は中学3年生まで2割助成となっている。せめて県内他市と同等の中学3年生まで負担なしに拡充する考えはないか。

A 他市の状況を注視しながら子どもの医療費助成拡充を検討していきたい。

Q コロナウイルス感染が広がり、子どもの受診控えが起きている。小児科医の医業収入が38%に落ち込んでいることから明らかだ。子育て支援に取り組む市の基本的な姿勢として医療費助成を拡充する考えはどうか。

A 今年度に市の負担を1割助成から2割助成に増やしたばかりである。子育て支援策は医療費助成だけではない。

国保料で出産がペナルティーは問題

Q 国保料算定では子ども一人ずつにも保険料が加算され、子育て中の世帯にとって重い負担となっている。ある母親は「子どもを産むことがペナルティー」と語っている。子育て中の家庭を支援するために子ども分を算定から外すべきではないのか。

A 国保料算定には所得割と一人ずつにかかる均等割、各世帯にかかる平等割がある。公平性を保つために現状のままでいきたい。

子育て支援に 医療費助成拡充を

【今回の一般質問】

- ・宇宙監視レーダー
- ・子育て支援
- ・中央青果（株）の破産



やまだのぶゆき
山田伸幸議員



高松秀樹議員



事業系一般廃棄物と指定ごみ袋

【今回の一般質問】

- ・指定ごみ袋の改善
- ・入札改革
- ・体育館への空調設備の設置

ごみ問題

Q 小売店、飲食店、小規模事業者などから排出される比較的少量の事業系一般廃棄物を自治会のごみステーションで定期収集できないか。

A ごみの収集における各種課題を抽出、分析し、少量の事業系一般廃棄物を含め、収集すべき対象について検討する。

Q 比較的少量の事業系一般廃棄物を対象に事業者専用燃やせるごみ袋により定期収集できるようにしたらどうか。

A 市内で約2500弱ぐらいごみステーションがあるが、その中に事業系のごみを入れられると相当の量が増えてきて、現実問題として収集自体も非常に厳しい状況になるなどの問題も出てくると思うので、そこを研究してみたい。

裂けにくいごみ袋に改善を

Q 現在の指定ごみ袋は、平成22年11月に取っ手付き新指定ごみ袋に変更された。以前に比べると取っ手が付き、持ち運びやすいと市民に好評だが、裂けやすいとの意見も聞く。丈夫で裂けにくいごみ袋に変更することは可能か。

A この課題解決のために、今後、現在のごみ袋の仕様は維持して、別の材質で裂けにくいごみ袋を追加できないか検討する。



ごみステーション



Q 山口東京理科大薬学部の校舎建設について、工期の遅延や法令違反、完成後多くの不具合などあったが、その責任の所在を明らかにすべきではないか。

A 校舎建設を進めていく中で、市が適正な工期を確保しなかったため工期の遅延や、危険物倉庫の貯蔵に関する関係法令への抵触等さまざまな問題が発生し、市民に心配と迷惑をかけ、改めておわびする。原因究明に大変な時間がかかっているが、全体的な検証作業をする中で、賠償責任であれば弁護士と法的な確認も取り、責任問題を公にしていきたい。令和3年3月までに中間報告をしたい気持ちはある。

法的な措置を含め早期に総括を

Q 職員による公文書の見落とし・誤認があり、早急に責任の所在を明らかにし処分を検討すると、公の席で会見し2年が過ぎたがどうか。

A 精査をした上で検討をしていきたい。

Q 薬学部建設にまつわり、市長自らが負の遺産を検証、清算し解明すべきと思うがどうか。

A 工事には数々の問題がある。最終的には確固たる事実を確認しながら、法的な措置・処分等を含めて実施していく。

理科大薬学部建設

校舎建設遅延の責任は誰にあるか

【今回の一般質問】

- ・山口東京理科大学薬学部建設



やたまつお 矢田松夫議員



つなま 恒松恵子議員



学校教育環境を快適に

【今回の一般質問】

- ・小野田駅周辺環境整備
- ・学校教育環境の整備

トイレ洋式化

Q 快適な教育環境の確保に向けた取り組みはどうか。

A 本市の学校施設は建築後30年以上経過するものが7割を占めており、これまで耐震化対策や老朽化対策を中心に行ってきた。昨年度は普通教室にエアコンを設置し、本年度は音楽教室にも設置した。今後も児童生徒の安全で健康的な教育環境を確保するため、老朽化対策事業などを継続して計画実施していく。

学校トイレの洋式化を早急に

Q 公立小中学校のトイレ洋式化率は全国では57%、山口県では37.1%、本市に至っては25.5%と大きく劣る。学校トイレの洋式化整備の方針はどうか。

A 建て替えや大規模改修の際には全て洋式トイレを設置しているが、工事を行う見込みがないところは避難所となる体育館のトイレを優先的に洋式化している。本市の設置状況は不十分であるが、計画的に洋式化を進め快適なトイレ環境の向上に努めていく。

Q トイレ洋式化に伴う年次の予算の確保や計画についてはどうか。

A 年度別に計画表を作成し進めているが、今の段階では50%を目指している。



小学校の女子トイレ



自転車通学

Q 市内6中学校の自転車通学の許可の地域規制はさまざまである。その実態はどうか。

A 生徒の命を守るために、市内6中学校全てで許可制を取っている。6校のうち5校については、学校からの通学距離や自治会などを考慮した上で自転車通学を許可する範囲を指定し、該当する生徒に自転車通学を許可している。

Q 確かに生徒の安全のため、許可制は必要だが、そうした中、厚狭中学校は唯一、校区全域を許可区域にしている問題は生じていないという。なぜ、他の中学校では自転車通学の区域の規制を行っているのか。

A 各学校の地理的環境、これまで許可してきた経緯、学校内の駐輪場の収容台数などが理由である。

通学規制区域見直しをしているのか

Q 生徒数は減少していて、駐輪場の収容問題は生じないと考える。冬時期の安全、防犯そして教育環境の変化に対応するため自転車通学の規制区域の見直しについては、危険を一番感じている生徒や生徒会を中心に各学校で見直してもよいのではないか。このような意見もあると校長会で話してはどうか。

A 学校運営協議会でもしっかり議論してもらおう。必要があれば変更も視野に入れていく。

自転車通学の区域規制は必要か

【今回の一般質問】

- ・中学生の自転車通学
- ・災害時緊急避難場所の変更
- ・市南部の観光・交流の振興



はせがわ 長谷川知司議員

かわさきひろ
河崎平男議員



文化財は地域の貴重な財産

【今回の一般質問】
・文化財保護法

文化財保存

Q 埴生公民館が地域の財産である貴重な民俗資料「埴生人形浄瑠璃」お染さんの木偶の頭や腕、足、その他付属品等を保存管理してきた。立派な埴生人形のお染人形が、見事に復元されたがどう考えているか。

A 埴生公民館、埴生支所、児童クラブの除幕式で埴生人形お染さんを見て、地域の尽力で貴重な民俗資料を再現したことに地域の力強さを感じた。

Q 糸根の松原の有形文化財「クロマツ巨樹群」の松くい虫防除対策で松枯れ処理は適切に行われているか。

A 教育委員会と都市計画課で松枯れ処理の対応に時間がかかった。今後は、連携を密にして速やかな対応を取っていく。

専門職員の配置が必要

Q 文化財行政は専門性が求められるが、文化財保護を進める上で組織体制をどう考えているか。

A 専門性が求められることは、認識している。特に専門性が必要とされている古文書の整理、調査業務、埋蔵文化財届け出事務、現地立会業務等があり、専門知識を有した学芸員等の専門職員の配置を希望しているが、定員管理の問題があり現状でやっていく。



復元された埴生人形お染さん

感染症外来入り口



感染症対策

Q 市民病院でのコロナ対策として、発熱から検査までの流れについてはどうなっているか。

A 国や県の方針どおり事前の電話連絡をお願いし、一般入り口から離れた「感染症外来入り口」から入り、発熱患者用診察室で詳細な診察を行う。医師の判断でPCR検査・抗原検査も行うことができる。PCR検査も1時間半で結果が分かる。

Q 今後の感染拡大に備えた医療物資の備蓄はどうか。特にN95マスク、非滅菌の手袋、消毒液は大丈夫か。

A 在庫状況は改善されているが、安定した医療体制が継続できるよう計画的な備えが必要と考える。

安心して受診できる医療体制を

Q 全国で院内感染を恐れて過剰な受診控えがあったが、市民病院ではどのような感染予防対策を取っているのか。

A 設備面では、市民病院の建物は1時間に2回部屋の空気を完全に入れ替える換気機能を備えている。感染者用の陰圧室もあり、感染病域と非感染病域を完全に区分している。体制面では、院内感染対策を専門にする医療従事者の医師1名と感染管理認定看護師3名がいる。毎月の対策会議、院内ラウンド、研修をするなど院内感染対策には万全を期している。

コロナに対する医療体制は大丈夫か

【今回の一般質問】

- ・市場開設に向けた取組み
- ・本市のコロナ対策
- ・市民病院のコロナ対策

なかおかえいじ
中岡英二議員





トイレの整備こそ バリアフリーの要

【今回の一般質問】

- ・バリアフリーの推進
- ・高泊地区の保育園の閉園
- ・子宮頸がんワクチン定期接種

トイレ整備

Q 令和2年10月、国土交通省と内閣府が災害時における避難所の環境整備を図るため、市町村にマンホールトイレの整備を検討するよう求める通知を初めて出した。この通知を受け、どう取り組むのか。

A 多数の避難者が来た場合や避難所生活が長期化した場合など、マンホールトイレが有効な場合も考えられるので、関係部局と調査研究していきたい。

Q 多くの市民が利用する公共施設のトイレの性能に差がある。埴生地区の新施設と、数年前に建設した厚狭地区複合施設との差をどう解消するのか。

A 厚狭地区複合施設では、多目的洋式トイレ以外には暖房便座も洗浄機能もついていない。関係部署と協議し、トイレの性能差解消に向けての検討をしていきたい。

真に生きた整備計画にしてほしい

Q 公民館のトイレの洋式化について年度ごとに計画を立てているが、須恵公民館の女子トイレは17%しか洋式化されていない。公民館によって洋式化率に差があるのはおかしい。早急に改善すべきではないか。

A 指摘の須恵公民館等は全体の便器の数から見ても洋式化率が低いのは明らかなので、数も考えながら計画を立てていきたい。



整備された埴生地区新施設のトイレ



教育力

Q 新型コロナウイルス感染症の拡大により突然の休校措置、修学旅行等諸行事の変更、自粛等これまでにない対応を余儀なくされた。終息が見えない今日、できるだけだけの措置を講じ児童生徒の健全育成に取り組まなければならないが学習面の実績と効果はどうか。

A 度重なる休校により心配された学習面は、学校行事の精選や夏休みの短縮による授業時間の確保により遅れはない。暑い時期の学習に教室へのエアコン設置や給食の提供は有効であった。また、9月から学力向上等支援員の追加配置、GIGAスクール構想事業の取り組みにより緊急時においても学びを止めない学習環境の整備に努めている。

体力低下、心の落ち込みの対応を

Q 体力面については、どのような対応をしているのか。

A 外遊びの時間、体育授業の時間確保、体育的行事の計画的実施により体力の維持向上に努めている。

Q 心の落ち込みへの対応は大丈夫か。

A 週1回の定期的な生活実態調査や教育相談の実施、専門的なカウンセリングなどにより新型コロナウイルスへの不安解消に努めている。また、感染やその疑いによるいじめの防止にも家庭との連携を含め早期対応に努めている。

心に寄り添う学校 づくりの推進を

【今回の一般質問】

- ・直面する行財政課題の対応
- ・市民に寄り添うまちづくり



すぎもと やすき
杉本保喜議員



コロナ禍での避難支援を確実に

【今回の一般質問】

- ・防災体制
- ・地産地消
- ・指定管理者制度

避難所の開設

Q コロナ禍における防災体制で3密を避ける避難所収容体制など十分整っているか。

A 一次避難所は15施設あり、臨時避難所も想定している。コロナ禍での適切な収容人数は、レイアウトも含め、検討中である。

Q 避難所開設・運営マニュアルは改定したが、運営スタッフとなる市民向けハンドブックは作成するのか。

A 地域の協力を得ながら手引きの作成を順次進め、市民向けハンドブックと位置づけたい。

防災ラジオの活用を

Q 防災ラジオの配布は、十分できているか。Jアラートとの連結運用はどうか。

A 市セーフティネットの協力で全自治会に配布、災害時の要配慮者施設や関心ある事業者にも行き渡っていると考えている。連結運用は、接続機器を各学校に運び、接続確認を行う。最終的にはFM局と連結するが、全作業が終わってから最終確認をするので、令和3年2月に行われる全国Jアラート試験放送での確認には間に合わない。連結ができれば、放送に親しみを持ってもらうためにFM局とともに広報活動もやりたい。



Q 投票所におけるコロナ対策はどうか。

A 投票者と対面する事務従事者の前に飛沫防止シート、手指用のアルコール消毒液を配置し、投票用紙記載用の使い捨て鉛筆の使用、不特定多数の人が触れる場所の定期的な消毒の実施を行う。投票所内の定期的な換気をし、床にテープを貼り、ソーシャルディスタンスを示して人と人が接しないように工夫する。

Q 期日前投票宣誓書と入場券を同時配布できないのか。

A 令和元年11月からのやまぐち自治体クラウド業務システムの共同利用により、次の選挙から有権者一人一人にはがきで発送することとなった。はがきの表面が入場券、裏面には期日前投票の宣誓書を印刷することで、入場券との同時配布になる。

大型商業施設での期日前投票はいつ

Q 期日前投票所の新規開設はいつ行うのか。

A 大型商業施設の期日前投票所開設については、令和4年7月執行の参議院議員通常選挙からと考えている。南支所の期日前投票所については、令和3年10月執行の市議会議員選挙からの開設を予定している。

期日前投票所の新規開設は

【今回の一般質問】

- ・公職選挙の投票環境の向上
- ・須恵健康公園の運用状況



おかやまあきら
岡山明議員





保育所整備



Q 公立保育所再編基本計画による公立保育所再編整備の進捗状況はどうか。

A 公立保育所の再編整備のうち、山陽地区に新設する保育所については、令和4年4月の供用開始を目指して、工事を進めている。小野田地区の保育所については、小野田駅北側市有地周辺での日の出保育園の建て替えを検討したが、解決困難な課題があり、実現が難しい。

Q 日の出保育園の建て替えにより、小野田北部地域の待機児童は解消されるのか。

A 日の出保育園の建て替え後の定員を現在の120人から170人にすることで、保育所の定員不足を改善する計画としているが、閉園予定の民間保育所が出てきたので、小野田北部地域では146人の定員不足となる。

西福寺保育園閉園の影響は

Q 西福寺保育園の閉園により、高泊地域だけでなく小野田北部地域の保育所の定員不足がさらに加速するが、どのように解決するのか。

A 日の出保育園の建て替えが具体的に進みだした時の状況を見て、改めて定員の検討を行いたい。また、民間による保育所の整備の意向がある場合は、市は施設整備補助金の交付等による支援を検討する。

保育所待機児童の解消は

- 【今回の一般質問】
- ・公立保育所再編の進捗状況
 - ・保育所待機児童の解消
 - ・本市のSDGsの取組状況



ふじおか たかみ
藤岡修美議員

市の農業者への支援は

- 【今回の一般質問】
- ・農業政策
 - ・藤田市長2期目への抱負
 - ・コロナ禍での移住対策等

なかむら 博行議員



農業者支援

Q 川東地区の圃場整備は今年度1000万円の調査費が計上され、実質ゴーサインが出たが、地元への指導、支援は十分か。

A 5月に圃場整備事業準備委員会を推進委員会に改め、地元と美祢農林、土改連、農業委員会、市農林水産課が定期的に協議を重ねている。今後も課題解消に向けて関係機関と連携し、指導、支援を行っていく。

Q 市内土地改良区の複式簿記移行の準備状況はどうか。また支援の予定はどうか。

A 土地改良法の一部改正に伴い、土地改良区の財務制度の見直しが求められ、市内5土地改良区が対象になっている。現時点で、1組織が会計ソフトを導入し、他4組織については購入を検討中と聞いている。市としては資金的支援の予定はないが、土改連と共に講習会等を実施しサポートしていきたい。

トビイロウンカ被害に対する支援は

Q 今年度の稲作は、トビイロウンカによる被害が甚大であった。市として農業者支援をどのように考えているか。

A ウンカおよび潮風被害が深刻な状況であることを確認している。県と歩調を合わせ、市として、しっかりした支援策を実施する。



ウンカ被害の中の稲刈り

大井淳一郎議員



協創によるまちづくりを進めよう

【今回の一般質問】

- ・コミュニティセンター化
- ・投票環境の整備
- ・2021年の市長選挙

地域づくり

Q 近年、公民館を地域コミュニティ活動の拠点として位置づけ、設置主体を教育委員会から市長部局に移す自治体が増えているが、本市の考えはどうか。

A 協創によるまちづくりを進める上で、教育委員会と市長部局が融合し、市として一体的に取り組み推進することが求められる。令和3年度以降、総合教育会議の場などを活用して協議を始めていきたい。

Q コミュニティセンター化によって管理運営や公民館講座などに何か変化はあるのか。

A 管理運営については公民館長を置くことになるが、その役割が教育委員会に関するものから地域づくり全般に変わる。従来の生涯学習講座等については引き続き行われていくものと考えている。

新たな組織づくりに向けて

Q 他市では地域運営組織として「まちづくり協議会」が設置されているが、この協議会と既存団体との兼ね合いをどのように考えているのか。

A 新しい組織を一から作り直すのではなく、いま実際に地域で活動している人たちの存在を大切にしながら一緒になって組織づくりをしていきたい。そこに新たな人を加えて、多様性のある組織になることを期待している。



赤崎公民館

視察報告(市内)

◎民生福祉常任委員会

・視察者 大井淳一郎 水津治 河崎平男
杉本保喜 松尾数則 矢田松夫
吉永美子

・視察日 令和2年11月17日、26日

・視察内容

- ① 埴生支所、埴生児童クラブ
- ② 県立おのだサッカー交流公園

・考察

埴生支所、埴生児童クラブは、埴生小中学校の隣接地にある。オープン直前ということもあり、大変きれいで快適な空間であった。併設されている埴生公民館を含め、地域活性化およびまちづくりの拠点としての役割が期待される。



埴生児童クラブの視察

県立おのだサッカー交流公園は、平成18年に完成した施設で、令和3年4月に県から移管される予定である。

現地では県による防球ネットの張り替えを行っており、3月末までに人工芝の張り替えや照明のLED化を行う予定である。移管後は、体育施設に加えて、人との交流を生み出す施設としての役割が期待される。



おのだサッカー交流公園の視察

◎賛否の分かれた議案です



10月臨時会で議案2件、12月定例会で議案等38件を審議し、そのうち賛否の分かれた議案8件を掲載しています。そのほかについては、全員賛成で可決しました。全議案の審議結果は、市議会ホームページに掲載しています。

令和2年10月臨時会 令和2年12月定例会 議案の審議結果	議決結果	議員名																						
		伊場勇	大井淳一朗	岡山明	奥良秀	河崎平男	河野朋子	笹木慶之	水津治	杉本保喜	高松秀樹	恒松恵子	中岡英二	中村博行	長谷川知司	藤岡修美	松尾数則	宮本政志	森山喜久	矢田松夫	山田伸幸	吉永美子	小野泰	
物品の購入について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/
令和2年度山陽小野田市一般会計補正予算(第14回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/
令和2年度山陽小野田市下水道事業会計補正予算(第1回)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/
山陽小野田市職員給与条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/
山陽小野田市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/
山陽小野田市立サッカー交流公園条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/
山陽小野田市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/
年金の毎月支給への改善に関する意見書の提出を求める請願	趣旨採択	○	○	※	※	○	○	※	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	/

◆表の見方◆

- ・○：賛成 ×：反対 ー：棄権又は欠席
- ・小野泰議員は議長であるため賛否の結果はありません。
- ・※は委員長報告の趣旨採択に反対

◎議場の改修、コロナ感染防止対策もバッチリ

市役所の耐震化工事に伴い、議場内も改修工事が行われました。全体的に明るくなり、机や椅子（傍聴席も含む）も新しくなりました。

それらに併せ、議場のコロナ対策として、新しく飛沫防止アクリル板と送風機を導入しました。その他、手指消毒やおおむね30分ごとの換気など徹底した感染対策を実施しています。

なお、本会議および各種委員会はインターネットで中継も行っております。いつでもご自宅などで視聴できますので、ぜひご利用ください。



アクリル板が設置された質問席

◆ 議員研修会を行いました ◆

- 日時 令和2年11月6日(金) 午後1時～午後4時
- 場所 厚狭地区複合施設
- 講師 江藤 俊昭氏 (山梨学院大学大学院社会科学部教授・本市議会アドバイザー)
- 講演内容

(1) 地方議会評価モデルの意義

公益財団法人日本生産性本部地方議会改革プロジェクトメンバーと会場をリモートでつなぎ、「地方議会評価モデル」を活用した先進的な議会改革の手法を学びました。

(2) 議会改革のもう一步のための評価・検証 ～議会基本条例を素材に～

江藤俊昭氏を講師に、議会基本条例の評価、検証の意義と議会からの政策サイクルを意識した住民福祉の向上について、活発な意見交換が行われました。



リモートでのやりとりの様子

お知らせ

3月定例会会期日程(予定)

本会議の日程

3月定例会の日程(案)をお知らせします。会期日程は、諸事情により変更される場合があります。ご了承ください。

月 日	本会議
2月22日(月)	議案上程・説明
3月 2日(火)	一般質問
3月 3日(水)	一般質問
3月 4日(木)	一般質問
3月 5日(金)	一般質問
3月 8日(月)	一般質問
3月10日(水)	質疑・討論・採決
3月25日(木)	質疑・討論・採決

編集室より



コロナ禍の中で、多くの困難に立ち向かわなければなりません。時は人を待たずして過ぎていきますが、私たちには感染症の不安を解消するため今、何をすべきかが求められます。

「禍福は糾える縄のごとし」とあるように、希望の持てる明日を信じて、医療の充実、経済再生、暮らしの回復につながるよう最善を尽くしてまいります。

◎広報特別委員会

委員長 山田 伸幸	副委員長 恒松 恵子
委員 大井 淳一郎	委員 岡山 明
委員 河崎 平男	委員 河野 朋子
委員 笹木 慶之	委員 藤岡 修美
委員 松尾 数則	



《表紙の説明》 小野田高校小倉百人一首かるた部と竜王中、赤崎小、本山小による交流会。小中高の垣根を越えた対戦を通じて友好の輪を広げていました。かるた部は中国大会優勝の強豪校だけあって、その鮮やかな手さばきと迫力に児童生徒は驚くばかりでした。